

事務局体制の確認

選択 **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者はいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

選択 **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名

- 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択 **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 グループメディア広告 瑕疵保険検査受付及び検査対応 完成後の断熱性能Ua値実測測定

選択 **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容

選択 **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容 引き継ぐ工務店を紹介するが、いない場合は設計事務所が引き継ぐ

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択 **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

選択 **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input checked="" type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input checked="" type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	完成後の断熱性能Ua値実測測定の実施

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	住宅履歴情報は施工工務店での保管と事務局独自のシステムでの保管の2システム

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input checked="" type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

受付番号

381

グループ名称

『元気の出るe住まい』

様式3

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	施工支援（下職業者含む技術支援）

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	青森県との協定締結に向けたムービングハウスの開発と協力

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

381

グループ名称

『元気の出るe住まい』

グループの取組み等PRポイントについて

『元気の出るe住まい』は、青森県内での高性能住宅の普及拡販を目的とし平成21年に設立したグループです。

過去7年間の地域型グリーン化事業において400棟以上の県内供給実績を誇り、名実ともに県内トップクラスのグループとして活動してまいりました。

過去の取組みでは、平成24年に（一財）日本住宅・木材技術センターより国内3番目となる長期性能住宅の型式認定を取得し、長期優良住宅の建設にいち早く着手してまいりました。

また令和元年からは新たな取組みとして、太陽光パネル設置を無料化する第三者所有の太陽光

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

当地域は家当地帯もしくは特別家当地帯に指定されるほど気候風土が厳しい地域です。そのため冬場の寒さと今後起こりうる気象異常による災害から住む人を守る家づくりが重要と考えます。

当グループでは、各認定住宅で定められた基準をクリアすることはもちろんですが、お施主様の要望に沿ってさらに高性能な住宅へ対応できるように、独自の商品開発や専任の設計技術スタッフ及び事業登録工務店の技術向上にグループ全体で取り組んでいます。

そのため近年では、認定住宅取得+ゼロエネルギー住宅のように2つ以上を取得した住宅も推奨しております。

また実際に建てられる住宅がその性能を担保しているかの確認として、グループ独自の検査（駆

地域型住宅における地域材の活用について

当グループの供給する住宅では、地域材を主要構造材の過半以上に使用し、また床下地・屋根下地に合板を使用する場合も地域材を使用することを義務付けています。（地域材はすべて合法木材認証材です）

また使用する地域材の木材は、樹脂及び寸法をある程度統一することで仕入れコストの低減を図り販売価格へ反映させています。

地域材の使用樹種は青森ヒバ、唐松、トド松、杉、ヒノキ材とします。

引き渡し後の維持管理について

当グループで建設された住宅の維持管理に必要な情報は、施工事業者ごとに住宅履歴情報を活用する以外に、事務局でも保管されます。（事務局独自の履歴管理システム）

この事務局専用履歴管理システムでは、現在施工事業者及び住まい手へもオープンし活用できるようWebシステムへ移行する準備中です。

また、グループ独自の維持保全計画書に沿って、1年・5年・10年の無償点検も実施。（15年から30年までは有料点検を実施）

維持管理の窓口として、施工事業者と設計事務所の2つの窓口での対応が可能です。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

現在消費者窓口は一括事務局にて対応。そのため専用のアドレスも開設済み。
(genkiesumai@imaisangyou.co.jp)

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	『元気の出るe住まい』			
R3採択グループ番号	10	-	0171	- 0037

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 : モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7: モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)	
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション		
1	3	0.35	101	30	<input checked="" type="checkbox"/>	6.5					
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)	
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション		
1	3	0.35	80	25	<input checked="" type="checkbox"/>	5					
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1: 導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2: 現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない